

軽量化

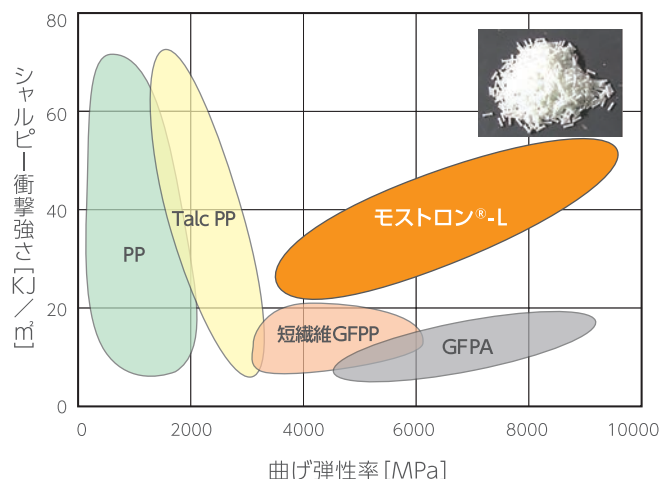
長繊維ガラス強化PP

開発の狙い

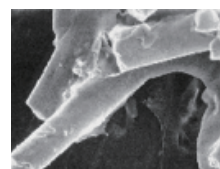
項目	軽量化による燃費向上
効果	①金属、エンプラ代替による軽量化 ②部品の一体化が可能となり、複雑形状にも対応可能
着眼点	長繊維GFPPの適用により構造部材として金属等を代替し、良外観材の適用により無塗装部品にも適用可能
開発進度	1. アイデア段階 2. 試作・実験段階 3. 開発完了段階 4. 製品化完了

製品の概要 構造・原理・特徴

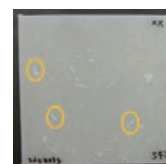
モストロン®-Lの特徴



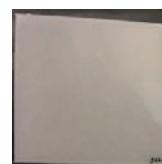
◇PP/GF間の接着性を高め、優れた機械物性を実現



◇GF分散性に優れ、内装品質の外観を実現



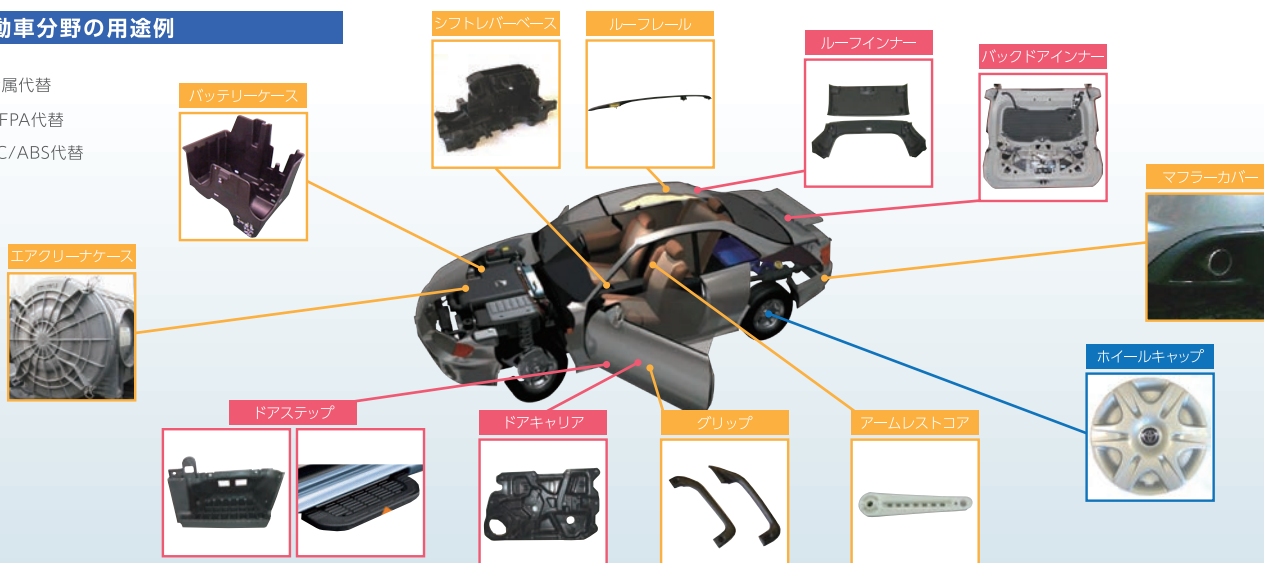
一般的な長繊維 GFPP



モストロン®-L

自動車分野の用途例

- 金属代替
- GFPA代替
- PC/ABS代替



記載内容は現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をするものではありません。

課題と対応策

反り変形 ⇒ CAEを活用した反り変形制御

活用案

金属・エンプラ系強化樹脂部品の軽量化